

9月11日：VN 指数は後場買い戻しの動き (VN-Index -0.16%)

- VN 指数は本日も下落して取引を開始させた。
- 洪水への警戒は昨日に引き続き投資家心理に影響を落とし、軟調な値動きが続いた。
- 一方で株価に回復の兆候も少し見られた。1,245pt 付近では買い手が現れ始め、取引終盤にかけては上昇トレンドが続いた。しかし、前日終値には届かなかった。
- 旅行レジャーセクターが最も上昇し、石油ガスセクターが最も下落した。
- 94 銘柄が上昇、320 銘柄が下落、64 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は低下し、17.7%減の 12.8 兆ドンとなった。

VN30 指数はほぼ横ばいに (VN-30 -0.01%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、11 銘柄が上昇、14 銘柄が下落、5 銘柄が変わらずだった。
- 昨日に引き続き、SSB (-5.88%) の下落が顕著であった。
- STB (+1.37%)、HPG (+0.80%)、VJC (+0.77%) などが指数を支えた。

セクター・個別株の動き

- ベトナム航空大手、HVN (+2.21%)、VJC (+0.77%)、バンブー航空は、台風 3 号で被害を受けた地域に対し、救援物資を無料輸送することを発表した。
- NVL (-6.69%) は 2024 年半期財務報告書の提出が遅れたことで、信用取引の対象取引外となり、ストップ安となった。
- 外国人投資家は 70 億ドンの買い越し。FPT (+0.46%) の買い越し額が顕著だった。売り越し銘柄が目立ったものはなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。この二



ニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。